

人・組織・場所の「らしさ」を、
行動が生まれる「シーン」に変える。

BUSINESS PROFILE

対話で価値を掘り起こし、編集で可視化し、ブランド・発信・場づくりへ実装します。

事業内容 | SCENE Design

「らしさ」を言葉・体験・行動に変える実装型ブランド支援

地域や組織の価値は、見つめるだけでは動きません。人が語れる言葉になり、参加しやすい体験になって初めて、信頼・発信・担い手へひろがります。SCENE Designは、その変化の流れを設計する、SCENE と私との方法論であり、大切にしていることです。

パーパス策定・ブランド設計／WEB・冊子・ツール制作／SNS発信支援／店舗内装設計・施工／地域共創プロジェクト企画・実装

事業所概要

社 名：株式会社 SCENE と私と（シーントワタシト）

代 表 者：代表取締役 原 愛樹（ハラ アキ）

所 在 地：愛知県名古屋守山区翠松園三丁目 305

お問合せ：web@scene2.me（担当：伊藤）

設 立：2023 年 5 月

WORKSHOP Design | 対話・共創設計

計地域資源の発掘、対話設計、教材・冊子・カード化。
参加者の自分ごと化を促します。

PURPOSE & BRAND Design | パーパス策定・価値の可視化

対話から抽出した価値を、理念・ステートメント・コピー・冊子・カードなど伝わる表現物へ展開します。

パーパス

「私」が輝くシーンをつくる

持てる力で、誰もが主人公になれる場面・舞台を設える

代表プロフィール

地域や組織に眠る価値を、対話・編集・デザインで可視化し、学び・愛着・行動変容につなげるプランナー。武蔵野美術大学卒業後、3DCG デザイナーを経て、名古屋大学で 15 年、学生と共に 150 名超の研究者を取材し、研究価値を WEB コンテンツ化。名古屋市中心商業地区の地域副読本、小牧市の小学校で 3 年実装した「篠岡百話 2012」、日本遺産関連教材やスタンブラリー制作など、地域の歴史文化を次世代へ伝えるプロジェクトを展開。2009 年情報文化学会奨励賞受賞。現在は地域実装で培った共創設計を、組織や個人のパーパス策定・ブランディング・担い手育成に応用。

WEB Design | マーケティング・発信・導線設計

情報構造、導線、SNS・PR を整理し、検索対策にとどまらず、価値が伝わる入口と、内側で語り続けられる発信基盤をつくります。

PLACE Design | 場づくり・店舗設計・施工

店舗・拠点・イベントを、ブランド体験として設計。
人が訪れ、記憶に残る場所へ落とし込みます。



株式会社 SCENE と私と



〒460-0010 愛知県名古屋守山区翠松園三丁目 305
090-7675-3045 hara@scene2.me www.scene2.me

事例① WORKSHOP Design | 対話・共創設計 PURPOSE & BRAND Design | パーパス策定・価値の可視化

シビックプライドと一体感を育み、「自分ごと」として動く人を生み出す市民共創プロジェクト

「色は匂えど長者町カルタ」共創企画・制作



プロジェクト実施期間：2010年5月～2011年3月 NPO法人まちの縁側育くみ隊、名古屋大学、武蔵野美術大学 | 活動地域：名古屋市中区錦二丁目長者町地区 | メディア：CBCラジオ他

市民参加型のまち案内辞典作りプロジェクトを実施。地域の歴史文化に関する資料集め、地元の小学生による繊維問屋街の取材活動「長者町タンケン」を通し、カルタ型の辞典が完成しました。地域住民がこの辞典を使い、「私と

まちの物語り」を伝えるカルタ語り会やカルタ取り大会などを催し、地域への愛着やつながりが深まっています。さらに、訪れた人や有志の協力により新たな札が増刷され、プロジェクトは進化し続けています。



「色は匂えど長者町カルタ」絵札・読札各48枚、空札各1枚、索引、札の内容を深められる解説書



繊維問屋街取材の総合学習授業「長者町タンケン」の様子



「長者町タンケン」の記録

カルタ完成を目指し、自ら足を運びまちを知ることで、地域の一員である自覚と愛着心を育むことを目的としました。小学4年生を対象とした「長者町タンケン」では、「売り物は何か」「今と昔とで変わったことは何か」などを質問する特製のワークシートを使用し

た。問屋街の店主などには写真提供の他、撮影や執筆の協力をお願いし、地域の歴史文化を豊かに伝える活動となりました。武蔵野美術出版局「デザインとコミュニティ（2019年）」に、デザインの力を使った先駆的な取り組みとして紹介されました。



「地図で見る長者町」「今日の一枚」

GoogleAPIを用いたWEBアプリ。カルタを「場所」から発見。下は携帯電話からの写真とコメント投稿システム。



カルタ語り会、カルタ取り大会などの開催

有志による長者町カルタ普及会が発足、カルタ取り大会が恒例行事であるえびす祭りの公式行事に。中学生がそのポスター作りをかって出る場面も。お気に入りの一枚から長者町の宝と私を語る、カルタ語り会も催されました。



事例② WEB Design | マーケティング・発信・導線設計

重要伝統的建造物群保存地区岩村城下町を歩くように伝えるメディア

「ホットいわむら」「岩村町観光協会」「おんな城主」WEBサイト制作

プロジェクト期間:2015年 活動地域:岐阜県恵那市岩村町

岩村観光協会の窓口に寄せられた地域の人のおもいを集め、まち案内 WEB サイトとして見える化しました。地元店舗めぐりや岩村登山などのフィールドワークを丁寧に行い、まちの未来をイメージしながら制作しました。「岩

村を散策しているようだ」との地域内外の人から高い評価をうけ、岩村観光協会やおんな城主の WEB サイト設立へと拡がりました。



岩村地域協議会のもと、地域づくり基金を活用し発足した実行組織が運営する地域メディア、ホットいわむら



ホットいわむら



岩村町観光ガイド (岩村町観光協会)



女城主の里いわむら (岩村町観光協会)

事例③ PLACE Design | 場づくり・店舗設計・施工

「人が集う場所」を大切に、地域の人との対話から再生した教会

大須教会 改修施工・工事



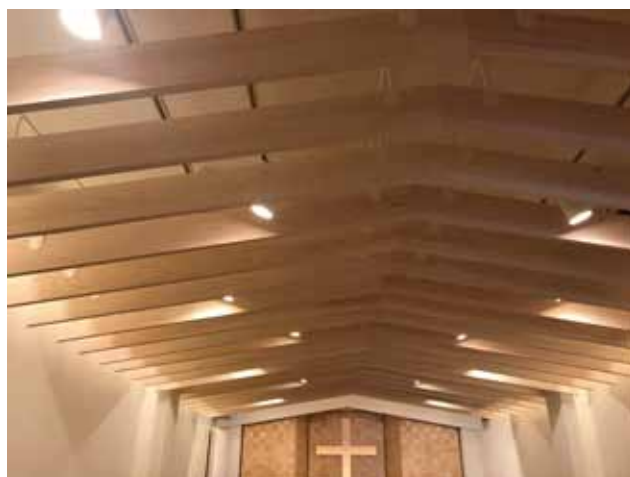
施工期間:2019年9月 | 場所:名古屋市中区 名古屋市中区大須 | メディア:中日新聞(2019年9月)

「人々が集うコミュニティスペースとしての教会」を目指し施工しました。安全性と美しさの追求とともに、躯体修復と防水工事を行いました。建物のデザインは、周囲の景観と調和する外装を意識し、建物全体に機能性も組み

込んでいきました。十字架が浮かび上がり、間接照明でライトアップされる外装など外向きの要素も強調。地域の声を大切にして完成した教会は、人々に親しまれ、まちの活性化の一翼を担う場となりました。



ファサード



教会内部



地域の人に愛される場所に

